

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 3 部門第 2 区分
【発行日】平成29年7月27日 (2017.7.27)

【公開番号】特開2017-105862(P2017-105862A)
【公開日】平成29年6月15日 (2017.6.15)
【年通号数】公開・登録公報2017-022
【出願番号】特願2017-61095(P2017-61095)
【国際特許分類】

A 6 1 K 38/22 (2006.01)

A 6 1 P 19/10 (2006.01)

【F I】

A 6 1 K 37/24

A 6 1 P 19/10

【手続補正書】
【提出日】平成29年5月10日 (2017.5.10)
【手続補正 1】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項 1】

1 回当たり 200 単位の PTH (1 - 34) 又はその塩が週 1 回投与されることを特徴とする、PTH (1 - 34) 又はその塩を有効成分として含有する、椎体骨折抑制剤であって、下記 (1) ~ (3) の全ての条件を満たす骨粗鬆症患者を対象とする、椎体骨折抑制剤；

(1) 年齢が 65 歳以上である

(2) 既存の椎体骨折がある

(3) 骨密度が若年成人平均値の 80 % 未満である、および / または、骨萎縮度が萎縮度 I 度以上である。

【請求項 2】

24 週を超過する期間にわたり投与される、請求項 1 に記載の椎体骨折抑制剤。

【請求項 3】

48 週を超過する期間にわたり投与される、請求項 1 に記載の椎体骨折抑制剤。

【請求項 4】

48 週を超過する期間にわたり投与されることにより新規椎体骨折抑制が実質的に完全化されることを特徴とする、請求項 1 に記載の椎体骨折抑制剤。

【請求項 5】

72 週後の相対リスク減少率が 78.6 % であることを特徴とする、請求項 1 に記載の椎体骨折抑制剤。

【請求項 6】

前記投与が皮下注射投与である、請求項 1 ~ 5 のいずれか 1 項に記載の 椎体骨折抑制剤。